

# 方剂歌诀

# 小灵通

主编 刘华东  
主审 李 飞



东南大学出版社

FANGJIGEJUE XIAOLINGTONG

# 方剂歌诀

## 小灵通

主编 刘华东

副主编 阮时宝 章 健 费忠东

编 者 刘华东 (南京中医药大学)

阮时宝 (福建中医学院)

章 健 (安徽中医学院)

费忠东 (《江苏中医》编辑部)

苑述刚 (福建中医学院)

黄仕文 (南京中医药大学)

张宝文 (大连大学医学院)

主 审 李 飞 (南京中医药大学)

东南大学出版社

## 图书在版编目(CIP)数据

方剂歌诀小灵通 / 刘华东主编. —南京:东南大学出版社, 2006. 6

ISBN 7-5641-0341-8

I. 方... II. 刘... III. 方歌-汇编 IV. R289.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2006)第 034509 号

## 方剂歌诀小灵通

---

出版发行 东南大学出版社

出版人 宋增民

社 址 南京四牌楼 2 号(邮编:210096)

印 刷 南京玉河印刷厂

统 销 江苏省新华书店经销

开 本 787mm×1092mm 1/32

印 张 8.75

字 数 189 千字

版 次 2006 年 6 月第 1 版 2006 年 6 月第 1 次印刷

印 数 1~5000

定 价 16.00 元

---

\* 东大版图书若有印装质量问题, 请直接联系读者服务部,

电话:(025)83792328。

## 前言

方剂，实为调剂完善的药方，既是中医辨证论治理论体系的重要内容，也是中医防病治病及养生康复最常用、最有效的手段，堪称中医之缩影、中医之精粹。要知晓中医，就必须学懂方剂；而要学懂方剂，就必须先记住方剂。

方剂所涵括的内容比较多，对于初学者而言，牢固地记住它们着实不易。为此，清代医家汪昂编著了《汤头歌诀》，将方剂中所包含的药物、功用、主治等众多内容编成言简意赅、平仄押韵、易读易记的歌赋，为初学者提供了便利，至今广为流传。为了推求师意，弘扬中医之学，我们本着体现实用、强化理解的原则，精选方剂 225 首（出自近三版高等教育中医药《方剂学》教材）编成此书。

本书分上、下两篇。上篇 4 章，分述方剂的起源与发展、方剂与辨证论治、方剂的组方与变化及汤剂的使用。下篇 21 章，每章下先简要概述定义、分类（驱虫剂、涌吐剂除外）、配伍、使用注意等项，之后每节下方剂均按方名及出处、方剂歌诀、主治、功用、方解、超级链接依次加以说明，切合辨证论治诊疗思路。其中，方剂歌诀中药物排序主要依从方解君臣佐使或药物分

类，药物简称遵循前后统一原则，另适当添加主治、功用等内容；方解统一以君臣佐使结构加以阐释，且辅以线条衔接；超级链接着重突出解释从方剂各项中所出现的疑难问题及其他重点内容，还精选了一些与该方组成相近的方剂。附录部分附方剂比较表，列出了药物组成、功用、主治方面的异同点，方便掌握。如此编著，意在以简洁明快、井然有序、丝丝入扣的方式，阐释专业知识，不断加深对方剂的认知和理解，从而更好地记住方剂歌诀、记住要点，并为后期学懂方剂、知晓中医打下坚实基础。

本书所编绝大多数方剂歌诀均采用 4 句、每句 7 个字的形式，且以药物为主，可谓短小精悍、重点突出。若反复背诵，并在理解的基础上加以记忆，则效果相当灵验。诵记之后，再勤于思考、临证检验、及时总结，又可通解方剂之真谛。事实证明，方剂歌诀如能熟练掌握，确有“小”、“灵”、“通”之妙用，《方剂歌诀小灵通》书名也源于此。

方剂歌诀究竟有异于诗词歌赋，背诵起来还是有较大难度，所以许多人都一直在探寻可以替代它的更好方法。然而，就目前状况，《汤头歌诀》格式的方剂歌诀仍是初学者学习方剂之首选。对于时下较为盛行的趣味记忆法（又称谐音记忆法），即将方剂中药物编成一句或几句形象记忆的话语等形式，个人以为此法对于初学者，尤其是今后即将从事中医临床工作者，用之宜慎，理由有三：一是易削弱对方剂涵义的整体认识；二是不利于中药名称的标准化、规范化管理；三是极易

谐不准中药音而导致误用。

本书由从事中医方剂教学、研究的人员编写。全国中医方剂学著名专家、南京中医药大学李飞教授在百忙中审阅了此稿，使得本书在广度、深度方面均有较大提升，特此致谢！

本书可供中医药院校学生、教师以及中医药爱好者、临床医务工作者阅读与参考。

由于时间比较仓促，书中不足及欠妥之处在所难免，希望广大同仁、读者多提宝贵建议或意见，以便修正。

刘华东

2006年2月10日

目 录

*Contents*

(1)	第一章 方剂概论	毒物知其一章二课
(2)	第二章 方剂的起源与发展	有毒之物
(3)	第三章 方剂与辨证论治	辨证
(4)	第四章 方剂的组方与变化	组方及变化
(5)	第五章 汤剂的使用	概不固 章二课
(6)	第六章 药理学基础	不可取 第一章
(7)	第七章 方剂学大成	大成

上 篇

一	方剂的起源与发展	(3)
二	方剂与辨证论治	(4)
三	方剂的组方与变化	(5)
四	汤剂的使用	(6)

下 篇

(8)	第一章 解表剂	(9)
(9)	第一节 辛温解表	(9)
(10)	麻黄汤	(10)
(11)	桂枝汤	(11)
(12)	九味羌活汤	(12)
(13)	香苏散	(13)
(14)	小青龙汤	(13)
(15)	第二节 辛凉解表	(15)
(16)	桑菊饮	(15)
(17)	银翘散	(16)
(18)	麻杏石甘草石膏汤	(17)
(19)	柴葛解肌汤	(17)
(20)	升麻葛根汤	(18)

第三节 扶正解表	(19)
败毒散	(19)
再造散	(20)
加减葳蕤汤	(21)
<b>第二章 泻下剂</b>	(23)
第一节 寒下	(24)
大承气汤	(24)
大陷胸汤	(25)
第二节 温下	(26)
大黄附子汤	(26)
温脾汤	(27)
三物备急丸	(28)
第三节 润下	(28)
济川煎	(28)
麻子仁丸	(29)
第四节 逐水	(30)
十枣汤	(30)
舟车丸	(31)
疏凿饮子	(32)
第五节 攻补兼施	(33)
黄龙汤	(33)
增液承气汤	(34)
<b>第三章 和解剂</b>	(36)
第一节 和解少阳	(37)
小柴胡汤	(37)
大柴胡汤	(38)

## 目 录

---

	蒿芩清胆汤	(39)
第二节	调和肝脾	(40)
	四逆散	(40)
	逍遥散	(41)
	痛泻要方	(41)
第三节	调和肠胃	(42)
	半夏泻心汤	(42)
第四节	治疟	(44)
	柴胡达原饮	(44)
<b>第四章</b>	<b>清热剂</b>	(45)
第一节	清气分热	(46)
	白虎汤	(46)
	竹叶石膏汤	(47)
第二节	清营凉血	(47)
	清营汤	(47)
	犀角地黄汤	(48)
第三节	清热解毒	(49)
	黄连解毒汤	(49)
	普济消毒饮	(50)
	凉膈散	(51)
第四节	气血两清	(52)
	清瘟败毒饮	(52)
第五节	清脏腑热	(53)
	导赤散	(53)
	龙胆泻肝汤	(54)
	左金丸	(55)

泻白散	(56)
清胃散	(57)
泻黄散	(57)
玉女煎	(58)
芍药汤	(59)
白头翁汤	(60)
第六节 清虚热	(61)
青蒿鳖甲汤	(61)
清骨散	(62)
秦艽鳖甲散	(63)
当归六黄汤	(64)
第五章 祛暑剂	(65)
第一节 祛暑清热	(66)
清络饮	(66)
第二节 祛暑解表	(67)
香薷散	(67)
第三节 祛暑利湿	(68)
六一散	(68)
桂苓甘露饮	(68)
第四节 清暑益气	(69)
清暑益气汤	(69)
第六章 温里剂	(71)
第一节 温中祛寒	(72)
理中丸	(72)
吴茱萸汤	(73)
小建中汤	(74)

## 目 录

	大建中汤	(75)
第二节	回阳救逆	(76)
	四逆汤	(76)
	回阳救急汤	(77)
第三节	温经散寒	(78)
	当归四逆汤	(78)
	黄芪桂枝五物汤	(79)
第七章	表里双解剂	(80)
第一节	解表清里	(81)
	葛根芩连汤	(81)
	石膏汤	(81)
第二节	解表温里	(82)
	五积散	(82)
第三节	解表攻里	(83)
	防风通圣散	(83)
第八章	补益剂	(85)
第一节	补气	(86)
	四君子汤	(86)
	参苓白术散	(87)
	补中益气汤	(88)
	玉屏风散	(89)
	生脉散	(90)
第二节	补血	(91)
	四物汤	(91)
	当归补血汤	(92)
第三节	气血双补	(93)

八珍汤	(93)
归脾汤	(94)
炙甘草汤	(95)
泰山磐石散	(96)
<b>第四节 补阴</b>	(97)
六味地黄丸	(97)
左归丸	(98)
大补阴丸	(99)
二至丸	(100)
一贯煎	(101)
百合固金汤	(102)
<b>第五节 补阳</b>	(103)
肾气丸	(103)
右归丸	(104)
<b>第六节 阴阳并补</b>	(105)
地黄饮子	(105)
龟鹿二仙胶	(106)
七宝美髯丹	(107)
<b>第九章 固涩剂</b>	(108)
<b>第一节 固表止汗</b>	(109)
牡蛎散	(109)
<b>第二节 敛肺止咳</b>	(110)
九仙散	(110)
<b>第三节 涩肠固脱</b>	(111)
真人养脏汤	(111)
四神丸	(112)

## 目 录

---

	桃花汤	(113)
第四节	涩精止遗	(114)
	金锁固精丸	(114)
	桑螵蛸散	(115)
	缩泉丸	(115)
第五节	固崩止带	(116)
	固冲汤	(116)
	固经丸	(117)
	完带汤	(118)
	易黄汤	(119)
第十章	安神剂	(120)
第一节	重镇安神	(121)
	朱砂安神丸	(121)
	珍珠母丸	(121)
	磁朱丸	(122)
第二节	滋养安神	(123)
	天王补心丹	(123)
	酸枣仁汤	(124)
	甘麦大枣汤	(125)
第三节	交通心肾	(126)
	交泰丸	(126)
第十一章	开窍剂	(127)
第一节	凉开	(128)
	安宫牛黄丸	(128)
	紫雪	(129)
	至宝丹	(130)

第二节	温开	(131)
	苏合香丸	(131)
	紫金锭	(132)
第十二章	理气剂	(134)
第一节	行气	(135)
	越鞠丸	(135)
	柴胡疏肝散	(136)
	金铃子散	(137)
	四磨汤	(137)
	半夏厚朴汤	(138)
	枳实薤白桂枝汤	(139)
	天台乌药散	(140)
	橘核丸	(141)
	暖肝煎	(142)
	厚朴温中汤	(143)
第二节	降气	(144)
	苏子降气汤	(144)
	定喘汤	(145)
	小半夏汤	(146)
	旋覆代赭汤	(147)
	橘皮竹茹汤	(148)
	丁香柿蒂汤	(149)
第十三章	理血剂	(150)
第一节	活血祛瘀	(151)
	桃核承气汤	(151)
	血府逐瘀汤	(152)

## 目 录

补阳还五汤	.....	(153)
复元活血汤	.....	(154)
七厘散	.....	(155)
失笑散	.....	(156)
丹参饮	.....	(157)
活络效灵丹	.....	(157)
温经汤	.....	(158)
生化汤	.....	(159)
大黄䗪虫丸	.....	(160)
<b>第二节</b>	<b>止血</b>	..... (161)
十灰散	.....	(161)
四生丸	.....	(162)
咳血方	.....	(163)
小蓟饮子	.....	(164)
槐花散	.....	(165)
黄土汤	.....	(166)
<b>第十四章</b>	<b>治风剂</b>	..... (168)
<b>第一节</b>	<b>疏散外风</b>	..... (169)
川芎茶调散	.....	(169)
大秦艽汤	.....	(170)
小活络丹	.....	(171)
牵正散	.....	(172)
玉真散	.....	(172)
消风散	.....	(173)
<b>第二节</b>	<b>平息内风</b>	..... (174)
羚角钩藤汤	.....	(174)

镇肝熄风汤	.....	(175)
天麻钩藤饮	.....	(176)
大定风珠	.....	(177)
<b>第十五章 治燥剂</b>	.....	(179)
第一节 轻宣润燥	.....	(180)
杏苏散	.....	(180)
桑杏汤	.....	(181)
清燥救肺汤	.....	(181)
第二节 滋阴润燥	.....	(182)
麦门冬汤	.....	(182)
益胃汤	.....	(183)
养阴清肺汤	.....	(184)
玉液汤	.....	(185)
琼玉膏	.....	(186)
增液汤	.....	(186)
<b>第十六章 祛湿剂</b>	.....	(188)
第一节 燥湿和胃	.....	(189)
平胃散	.....	(189)
藿香正气散	.....	(190)
第二节 清热祛湿	.....	(191)
茵陈蒿汤	.....	(191)
八正散	.....	(192)
三仁汤	.....	(192)
甘露消毒丹	.....	(193)
连朴饮	.....	(194)
当归拈痛汤	.....	(195)

## 目 录

---

	二妙散	(196)
第三节	利水渗湿	(197)
	五苓散	(197)
	猪苓汤	(198)
	五皮散	(199)
	防己黄芪汤	(200)
第四节	温化水湿	(201)
	茯苓桂枝白术甘草汤	(201)
	真武汤	(202)
	实脾散	(203)
	萆薢分清饮	(204)
	鸡鸣散	(205)
第五节	祛风胜湿	(206)
	独活寄生汤	(206)
	羌活胜湿汤	(207)
第十七章	祛痰剂	(208)
第一节	燥湿化痰	(209)
	二陈汤	(209)
	茯苓丸	(210)
	温胆汤	(211)
第二节	清热化痰	(212)
	清气化痰丸	(212)
	小陷胸汤	(213)
	滚痰丸	(213)
第三节	润燥化痰	(214)
	贝母瓜蒌散	(214)